

平成 30 年度事業計画

(1) 活動方針

過疎化、少子化、核家族化等により、地縁的なつながりや地域コミュニティが希薄になり、地域活動や地域の課題解決に取り組むことが年々難しくなっている状況を踏まえ、平成 28・29 年度は、活動方針を「社会教育委員による人と人をつむぐ社会教育の創造～地域住民主体によるネットワークづくり～」とし、その具現化に取り組んできた。

特に、第 47 回九州ブロック社会教育研究大会宮崎大会においては、研究主題を活動方針と同様にし、分科会及び全体会のパネルディスカッションにおいて、「地域住民主体による取組」をキーワードに今後の活動について考えを深めることができた。

各地区においても研修会や県の研究大会をとおして、社会教育委員一人一人が、地域のつながりを深めるネットワークの重要性や地域で子供を育てていくことの意義を実感し、各地域の課題解決に向け、何が必要かを考え、取り組んでいるところである。しかし、各地域の課題や目指すところを明確にし、地域住民が協働して社会教育活動への参加・参画を図った取組までには至っていない。

そこで、今年度は、引き続き、社会教育委員が行政や関係機関と連携を図りつつ、各地域の課題解決に向け、地域住民が主体的に活動する社会教育を目指し、その社会教育活動を効果的に推進するために必要な社会教育の体制（プラットフォーム）の充実に資することを目的として、本年度の活動方針を「地域住民が主体となって地域課題解決に取り組む社会教育～地域の特色を生かしたプラットフォームの構築を目指して～」とする。

平成 30 年度活動方針

地域住民が主体となって地域課題解決に取り組む社会教育
～地域の特色を生かしたプラットフォームの構築を目指して～

(2) 事業計画 ※期日及び会場については、変更の可能性有り

① 理事会および総会・研修会

【第 1 回理事会】

ア 期 日 平成 30 年 5 月 31 日 (木)
イ 会 場 県庁 4 号館 2 階 入札室

【総会及び研修会】

ア 期 日 平成 30 年 8 月 1 日 (水)
イ 会 場 県立図書館 研修ホール

【第2回理事会】

ア 期 日 平成31年2月7日(木)
イ 会 場 県庁4号館2階 教育共用会議室

② 宮崎県社会教育委員研究大会

ア 期 日 平成30年12月7日(金)
イ 会 場 県立図書館 研修ホール

③ 会計監査

ア 期 日 平成31年3月19日(火)
イ 会 場 県庁4号館2階 教育共用会議室

④ 第48回九州ブロック社会教育研究大会熊本大会

ア 期 日 平成30年10月18日(木)～19日(金)
イ 研究主題 夢や希望「あふれる思い」ば、かたらんね!
～社会教育でつながる九州の絆～
ウ 分科会役割者 発表者 西 誠 氏(西諸県地区理事 小林市社会教育委員)

⑤ 第60回全国社会教育研究大会青森大会

ア 期 日 平成30年10月24日(水)～26日(金)
イ 研究主題 課題をチャンスに持続可能な未来を創る社会教育の実践を

⑥ 「家庭の日」の推進

- 第3日曜日は「家庭の日」の普及啓発に努める。
- 宮崎家庭教育支援条例をもとに、「家庭教育は保護者がその役割を果たすとともに、地域住民や学校等にも家庭教育を支える役割がある」ことの周知に努める。

⑦ 地区別研修

- 各地区の計画により実施
 - ・ 各地区のテーマ
主題 ※活動方針と同様
「地域住民が主体となって地域課題解決に取り組む社会教育」
副題 ※活動方針と同様または各地区の実態に応じて設定

⑧ 広報、情報提供等

- ア 会報の発行による情報提供(年2回発行、11月、3月)
- イ 「社教情報」の購読推進(全社教連発行、10月、2月)
- ウ 「社教連会報」の配布(全社教連発行、年2回)